

平成 28 年度牧之原市地域防災訓練 実施計画について

1 目的

自分と家族の命は自ら守る「自助」と、皆で助け合い支えあう「共助」を自らの意志と判断に基づいて行動し、熊本地震の課題や総合防災訓練の成果を踏まえ、中学生など若い世代の訓練参加促進など、地域防災力の一層の向上を図る。

2 実施日時

平成 28 年 12 月 4 日（日） 午前 9 時～正午前

3 訓練想定

駿河トラフから南海トラフまでを震源域とする大規模地震が発生し、牧之原市内において震度 7 を観測。建物倒壊、地盤の液状化、火災等のほか、間もなく大津波が襲来し、沿岸部を中心に著しい被害を受ける。

4 訓練に関するスケジュールと内容

時間	状況	内容
12 月 3 日（土） 午後 7 時 30 分	同報無線による事前広報	訓練参加への呼びかけ
12 月 4 日（日） 午前 6 時 50 分	同報無線による訓練広報	訓練実施（中止）の伝達
午前 9 時	同報無線サイレン吹鳴	地震発生の合図 （自主防災会による訓練開始）
午前 9 時 5 分頃	同報無線及び緊急速報メールによる訓練想定 の伝達	● 訓練想定（津波発生）の伝達 ● 緊急速報メールの送受信確認
正午前	同報無線による市長の訓練講評	訓練終了

5 重点項目

(1) 自助の推進

家具の固定や家庭内における食料等の備蓄などの確認

(2) 共助の実践

防災資機材の保管や管理及び活用できる人材の育成など

(3) 地域の災害特性をふまえた実践的な訓練

6 訓練内容

別紙 1（自主防災会訓練実施計画）による。

7 訓練中止の決定

(1) 訓練中止基準

次のいずれかに該当した場合には防災訓練を中止する。また、そのほかの注意報等が発表された場合には適切な状況判断のもと、訓練の中止及び続行を決定する。

ア) 東海地震に関連する情報が発表された場合

イ) 県内に気象、高潮、波浪に関する特別警報が発表された場合

ウ) 牧之原市で震度 4 以上の地震が発生した場合

エ) 静岡県に津波警報及び津波注意報のいずれかが発表された場合

オ) 牧之原市に大雨、洪水、暴風に関する気象警報が発表された場合

(2) 訓練中止広報

訓練中止の場合は、午前 6 時 50 分に同報無線により中止の放送をする。

平成28年度 牧之原市地域防災訓練 自主防災会訓練実施計画
 実施日 平成28年12月4日(日)

資料3-2

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
相良区	相良コミュニティ防災センター	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認
福岡区	津島神社	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、防災ビデオ
波津区	小堤山公園(波津区指定緊急避難場所)	情報伝達、避難誘導、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
波津第1	小堤山公園	情報伝達、避難誘導、初期消火、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、無線機の精度確認、(避難地への誘導確認)
波津第2	小堤山公園	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、(家庭での防災点検、危険箇所の把握)
波津第3	波津公園	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、避難場所確認、自衛隊炊事車視察
波津第4	大原公民館南側広場	情報伝達、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、仮設テント・トイレ設置、
須々木区	須々木区民館 他2会場	情報伝達、避難誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、浄水器取扱訓練、土のう作り・土のう積み訓練
大沢区	総合グラウンド南駐車場	情報伝達、避難誘導、初期消火、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、自助訓練(家庭内対策の再確認、避難経路の再確認、家族間での話し合いなど)
大江区	大江区民会館	情報伝達、避難誘導、初期消火、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、AED取扱訓練、要援護者安否確認の徹底、仮設テント設置訓練、消火訓練(消火器)
片浜区	片浜コミュニティ防災センター	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、消火訓練(消火器)、給水用浄水器の取扱訓練
菅山区	菅山小学校、各組避難場所 相良総合グラウンド	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、救護所運営訓練

平成28年度 牧之原市地域防災訓練 自主防災会訓練実施計画
 実施日 平成28年12月4日(日)

資料3-2

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
中 里 区	萩間小学校裏駐車場	情報伝達、避難誘導、初期消火、救出・救助、炊き出し、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認
白 井 区	白井区公民館 指定緊急避難場所	情報伝達、初期消火、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、消火器を使用しての消火訓練（水消火器にて）、AEDの使い方訓練応急訓練、仮設テントで本部設営訓練
神 寄 区	大寄地区公民館 避難場所4カ所	情報伝達、避難誘導、初期消火、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、家庭内の事前訓練（家庭内対策（自助）チェックリスト）による各人の家庭内の防災対策の話し合い・チェックを実施、仮設テントの設営訓練
西 萩 間 区	西萩間公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検（チェーンソー、発電機、照明器具）、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、福祉施設（清風園）との要配慮者搬送・情報伝達、組立式トイレ設営、簡易テント組み立て
東 萩 間 区	東萩間公会堂	情報伝達、避難誘導、初期消火、応急救護、炊き出し、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、各種非常食の試食、非常持ち出しリック説明
牧之原区（相良）	牧之原区民センター	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、消防団と可搬ポンプ中継水出し訓練
地 頭 方 区	釣月院駐車場（第1本部） 各津波緊急避難地14カ所+2	情報伝達、避難誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認
落 居 区	落居区緊急避難場所（第1～4） 第3指定緊急避難場所	情報伝達、避難誘導、初期消火、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、通学路からの避難、負傷者搬送訓練、中継消火（放水）訓練
豊 岡 区	豊岡公民館、笠名公民館	情報伝達、初期消火、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、簡易テント設営・簡易トイレ組立訓練、浄水機操作訓練
新 庄 区	新庄池グラウンド避難場所	情報伝達、避難誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、家庭における防災対策、防潮扉開閉、濾水機による浄水・給水訓練、テント設営訓練
遠 渡 区	トンネル公園（臨港線のトンネル上） 原口亨宅隣	情報伝達、避難誘導、初期消火、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、仮設トイレ設営、防災ベッド組立
静 波 区	静波コミュニティ防災センター	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、簡易無線交信訓練、陸間点検

平成28年度 牧之原市地域防災訓練 自主防災会訓練実施計画
 実施日 平成28年12月4日(日)

資料3-2

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
静波 1 丁目	榛原高等学校第2グラウンド駐車場	情報伝達、避難誘導、応急救護、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、仮設テント設置訓練
静波 2 丁目	静波2丁目公民館	情報伝達、避難誘導、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
静波 3 丁目	静波3丁目ポケットパーク	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検
静波 4 丁目	4丁目公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作
静波 東 5 丁目	東5丁目公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検
静波 西 5 丁目	西5丁目公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、消火器取扱訓練
静波 6 丁目	6丁目公民館	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
静波 仲 町	東光寺 津波避難タワー (b)	情報伝達、避難誘導、炊き出し、要配慮者安否確認
静波 10 丁目	10丁目公民館 津波避難タワー (b)	情報伝達、避難誘導、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、資機材等場所使用方法確認、消火器消火 栓場所使用方法確認
静波 11 丁目	服織田神社 指定緊急避難場所 (Fブロック、文化 センター、榛高第2グラウンド)	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
静波 12 丁目	榛原文化センター	情報伝達、避難誘導、応急救護、炊き出し、要配慮者安否確認
細江 区	細江コミュニティセンター	情報伝達、資機材操作・点検

平成28年度 牧之原市地域防災訓練 自主防災会訓練実施計画
 実施日 平成28年12月4日（日）

資料3-2

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
東 慶 林	津波避難タワー、東慶林公園	情報伝達、避難誘導、初期消火、救出・救助、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認
県 営 住 宅	県営住宅駐車場及び集会室	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
青 池	細江小屋上、円成寺駐車場、青池公民館	情報伝達訓、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、（小学生は登校途中の避難訓練、中学生の女子によるアルファ米を使って炊出し）
寄 子	寄子公民館	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認
西 福 田	西福田公民館	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作
東 福 田	神明神社境内	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作、テント設置訓練
根 松	榛原総合病院西側駐車場	情報伝達、避難誘導、炊き出し、要配慮者安否確認、榛原病院の上層階への避難訓練
堀 の 内	俣山公園	情報伝達、避難誘導、初期消火、資機材操作・点検、建物解体（のこぎりの使い方）
時 ケ 谷	時ヶ谷公民館	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、中学生・高校生による発電機の操作方法実習
道 上	榛原総合病院北側駐車場 →道上公民館	情報伝達、避難誘導、応急救護、炊き出し、要配慮者安否確認、DVD観賞、備蓄水交換
後 原	二ノ谷避難場所	情報伝達、避難誘導、救出・救助、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
谷 の 口	円成寺駐車場	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認

平成28年度 牧之原市地域防災訓練 自主防災会訓練実施計画
 実施日 平成28年12月4日（日）

資料3-2

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
川 崎 区	川崎コミュニティ防災センター	情報伝達・炊き出し
橋 向	橋向公民館、第1～3避難場所	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
藤 沢	藤沢公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、住民による防災講話（原発事故）
橋 柄	橋柄農業研修センター	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、消火訓練（水圧消火器）
新 戸	新戸公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、濾水器の使用実施、家庭内対策（自助）チェックリストの確認
庄 内	庄内公民館	情報伝達、初期消火、応急救護、炊き出し、要配慮者安否確認
鹿 島	鹿島公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検
日 機 装	日機装社宅前	情報伝達、避難誘導、炊き出し
仁 田	仁田公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
道 場	道場町内避難場所	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検
追 廻	追廻公民館 防災倉庫周辺	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、放水訓練（小型ポンプ）、消火器の使用 方法、非常食の試食
勝 間 田 区	勝間田会館	情報伝達、資機材操作・点検、訓練の巡回状況把握

平成28年度 牧之原市地域防災訓練 自主防災会訓練実施計画
 実施日 平成28年12月4日（日）

資料3-2

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
中	中公民館 他	情報伝達、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、非常食体験、黄色いハンカチ作戦、消火栓及び防火水槽
勝 間 下	勝間下公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、非常用発電機試運転、防火水槽点検、飲料水タンク点検
勝 間 上	勝間上防災倉庫前 指定緊急避難場所	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検
切 山 下	切山下公民館	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作
切 山 中	切山中指定緊急避難場所	情報伝達、避難誘導、初期消火（消火栓）、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作
勝 田 上	桃原遊び場指定緊急避難場所	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作
勝 田 下	勝田下公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、飲料水の点検
三 栗	三栗農業研修会館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認
朝 生	朝生公民館 朝生町内会地内	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、消火器訓練（小学生）、土嚢詰替え訓練（中学生）、黄色いハンカチ実施訓練、要介護者安否確認誘導訓練
牧之原区（榛原）	牧之原区コミュニティセンター	情報伝達、（訓練前）避難所運営ゲームHUG
牧 之 原 北	牧之原北公民館	情報伝達、初期消火、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、（訓練前）避難所運営ゲームHUG
布 引 原	布引原集会所	情報伝達、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、（訓練前）避難所運営ゲームHUG、被害等状況把握、救護場所の設置訓練及び簡易トイレの組立

平成28年度 牧之原市地域防災訓練 自主防災会訓練実施計画
 実施日 平成28年12月4日（日）

資料3-2

区・町内会名	訓練場所	訓練内容
牧之原中央	牧之原中央町内会集会所	情報伝達、炊き出し、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、（訓練前）避難所運営ゲームHUG
牧之原南	牧之原南公民館 各組避難場所	情報伝達、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、（訓練前）避難所運営ゲームHUG、老人会対象の防災講座
坂部区	坂部区民センター	情報伝達、資機材操作・点検、メディタンクへの補充、ガス発電機の点検
坂部第1	坂1公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認
坂部第2	坂2町内会農業センター 指定緊急避難場所	情報伝達、避難誘導、初期消火、応急救護、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、仮設トイレ設置訓練
坂部第3	坂3農業センター	情報伝達、避難誘導、炊き出し、要配慮者安否確認、防災講演会
坂部第4	坂4町内会公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、救出・救護、炊き出し、資機材操作・点検、要配慮者安否確認、給配水訓練、搬送訓練
坂部第5	坂5公会堂	情報伝達、避難誘導、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認
坂部第6	坂6公民館	情報伝達、避難誘導、初期消火、炊き出し、資機材操作・点検、可搬ポンプ操作、要配慮者安否確認、防災組織の役割分担確認

地域防災訓練における自衛隊部隊による訓練の実施について

1 訓練実施日

平成 28 年 12 月 4 日（日）

2 派遣部隊・派遣車両

- ・陸上自衛隊第 3 4 普通科連隊第 1 中隊
高機動車・野外炊事車
軽装甲機動車・偵察オートバイ（展示のみ）

3 実施訓練

○炊出訓練・車両等の展示

訓練会場 小堤山公園（波津 1490-1）

訓練概要 炊出訓練

車両・災害救援品等の展示

見学可能時間 午前 9 時～午前 10 時

※車両駐車場は、なし。

※第 2 炊終了後（10 時頃）軽装甲機動車・偵察オートバイ
が相良総合グラウンドへ移動する。

○救護所運営訓練における傷病者搬送訓練

訓練会場 相良総合グラウンド（菅ヶ谷 1050-17）

雨天時 菅山小学校体育館（西山寺 6-1）

訓練概要 車両を使用した担架搬送や軽症者搬送

車両・災害救援品等の展示

見学可能時間 午前 9 時 30 分～午前 10 時 30 分

※車両駐車場は、会場周辺に少々あり。